

～ 中津のふくし応援誌 ～

社協だより **なかつ**

70回目のささえあい活動。

2016
Oct **10**

発行：中津市社会福祉協議会



おかげさまで70周年

本年もご協力お願いします

共同募金運動がはじまりました

じぶんの地域の「福祉」を考える

地域福祉計画・活動計画づくり

社協活動の報告

H27 年度事業報告・決算報告

ひとりで悩まずにご相談を

「権利擁護」事業の取り組み

すてきなちいきつと

日常的な地域の拠点

沖代寄り合い所 **すずめの家**

代表 **吉田日出子さん**

2016年10月 第66号

70回目の共同募金運動がはじまりました

共同募金運動(赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金)につきまして、毎年多くの市民の皆さまにご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年も「じぶんの町を良くするしくみ」をスローガンに10月1日から全国一斉に募金運動が始まりました。この運動は、昭和22年から市民主体の取り組みとして始まり、今年で70周年を迎えます。共同募金は「誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らすことができ、住民の多様な福祉活動を財源面から支援する」ことを目的としています。今年も皆様のあたたかいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

[今年度の目標額]

赤い羽根共同募金	11,391,280円
歳末たすけあい募金	7,159,120円
合 計	18,550,400円



[昨年度の募金実績]

赤い羽根共同募金	8,903,324円 (翌年度に全国・県・市へ配分)
歳末たすけあい募金	6,248,743円 (その年度に市へ配分)
合 計	15,152,067円



あなたの募金は、あなたの町へ「共同募金運動」
 共同募金運動は地域の福祉活動をささえています



平成27年度 募金財源で実施した事業活動

赤い羽根共同募金 5,158,000円

- ① 地域寄り合いの場支援事業(78件)
.....1,457,000円
- ② 福祉活動支援事業
(一般公募5件、ボランティア団体55件、
ボランティア推進校10校)
.....2,803,000円
- ③ 住民型在宅福祉サービス支援事業
.....360,000円
- ④ 災害にも強い地域づくり支援事業
.....487,715円
- ⑤ その他事務費
.....50,285円

歳末たすけあい募金 6,248,743円

- ① 寝たきり高齢者見舞品贈呈事業
..... 653,784円
- ② 福祉機器等貸出事業
.....1,411,156円
- ③ 地域福祉ネットワーク支援事業(6件)
..... 453,240円
- ④ 金婚記念品(写真)贈呈事業
..... 163,140円
- ⑤ 福祉教育推進事業「わいわい福祉ひろば」
..... 1,215,337円
- ⑥ みんなのふくしまつり開催事業
..... 1,129,357円
- ⑦ 災害時要援護者避難支援事業
..... 1,111,652円
- ⑧ 住民型在宅福祉サービス人材育成支援事業
..... 111,077円

地 域 福 祉 情 報

南 部 「南部地区4サロン交流会」 が開催されました！

南部地区では「みんなが集える場がほしい」という願いが少しずつ形となり、現在4カ所でサロン活動が行われています。そんな中、サロン同士の交流を深めようと8月22日に南部校区地域福祉ネットワーク協議会「ぼけっ」とが主催し、開催されました。

交流会では沖代すずめの吉田日出子さんを迎え、沖代で行われている地域サロン「すずめの家」や住民型有償サービスなど、住民主体の地域福祉の取り組みについてお話をいただきました。その後それぞれサロンの紹介を行い、みんなで昼食を食べながら意見交換をして交流を深めました。

同じ地区内でそれぞれの地域に合った方法で運営をしている中、今回の交流会はよりよいサロン活動に繋がられるような素敵な機会となりました。



三 光 三光佐知地区で 防災訓練実施！

『防災について意識を持つ』というテーマのもと、地区主催により6月26日に開催され、幅広い世代の方々約180名が参加されました。

当日は、緊急車両の展示や地震の揺れを体験できる『起震車』で、東日本大震災級の揺れを体験し、当時の揺れがこれほど激しかったのかと驚かれています。

後半は竹馬会と日本赤十字社によるお話のあと、参加者でグループに分かれ「緊急時に何を持って避難するか」というテーマについて話し合っ中で、「その人、その環境によって必要なものは変わってくる」ことなど感じられていた様です。最後に本番さながらの炊き出しによるハイゼックス炊飯袋で炊いたご飯の試食会を行って訓練の全てを終りました。

こうした訓練を繰り返し行うことでその地域の中に防災意識が根付いていきます。こういった取り組みが他の地域にも広がって『災害にも強い地域』が増えていくと思っています。



耶馬溪・山国 山国・耶馬溪地区合同で 地域福祉講座を開催！

『健康寿命を延ばすために健康体操をしよう！』と勧められるが、一人では、どうしていいかわからない！続かない！そんな悩みを受け、7月20日、コアやまくんで「ココロとカラダの健康、地域ので広げよう！」をテーマに開催し、60名が参加しました。

講師に福岡市のNPO法人ココフルの下釜純子先生をお招きし、ボールを使って猫背・膝痛・腰痛・O（オー）脚予防の体操やストレッチ、脳トシを教えていただきました。会場は皆さんのやる気と先生の和やかな指導で大いに盛り上がり心地良い汗を流しました。アンケートには「この運動を地区の皆さんにサロンの教えて楽しく過ごしたい。」「ボール一つでこんなに体力づくりができることを知りました。早速始めたいと思います。」などの感想が寄せられました。小地域のサロン、公民館などで楽しみながら健康の輪を拡げ、地域づくりに役立ててもらいたいと思います。



特集

中津市第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画作業部会

誰もが安心して暮らせる地域づくりへ

中津市においては、地域福祉計画・地域福祉活動計画を一体的に策定しており、住民参加の協議によるボトムアップ式の策定(住民の声を積み上げ)を大切にしています。

第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定に向けて、各地区で住民参画による作業部会において、話し合いが進められています。

地域福祉計画
(行政計画)

地域福祉活動計画
(住民計画)

(連携)

住民参画の実践により
皆さんの思い(種)がカタチへ(花)



全体説明会開催!



各地区において、
作業部会がスタート!

【第1回作業部会】

○計画づくりの経緯と目的を理解し、
第2次の計画を振り返ろう!

(内容)

- 地域福祉計画・地域福祉活動計画について
- 第2次計画の振り返り

【第2回作業部会】

○地域の状況を再確認し、
私たちの地域をもっと知ろう!

(内容)

- 地域ならではの情報や取り組みを出し合い、
地域のことをより深め、地域の社会資源や強
みを共有



【第6回作業部会】

○優先的に取り組んでいく課題解決に向けた
実践内容を考えよう!

(内容)

- 優先的に取り組む課題の解決について話し合った
アイデアをもとに、具体的な実践内容を協議

【第7回作業部会】

○優先的に取り組んでいく課題解決に向けて
の実践内容から、来年度以降、取り組むものを
明確化し、活動実施へ繋げていこう!

(内容)

- 地区ごとの取り組みを最終整理し、今後の
活動計画の実践について共有

【第5回作業部会】

○地域で取り組む課題から、優先的に解決が必
要なものをピックアップし、解決に向けたアイ
デアを考えよう!

(内容)

- 「①自分たちで中心に解決できそうなこと」、
「②社協や関係機関と協力して解決できそう
なこと」から、優先的に取り組むものを話し合
い、解決に向けたアイデアを検討



【庁内作業部会】

○各地区の作業部会の声を基に、「③行政
が中心となって解決できそうなこと」を中
心に、行政施策として検討!

【第4回作業部会】

○地域で気になることから、
地域で取り組む課題を決めよう!

(内容)

- 5本の柱に分類整理したタイトル(地域課題)を、
どこが中心となって考えていくのかを整理
「①自分たちで中心に解決できそうなこと」
「②社協や関係機関と協力して解決できそうなこと」
「③行政が中心となって解決できそうなこと」

【第3回作業部会】

○私たちの地域の気になることを話し合い、
地域の課題を共有しよう!

(内容)

- 事前に伺った地域の気になることを踏まえ、
地域の課題を協議
- 出し合った地域の気になることを、5本の柱
(①環境 ②災害 ③暮らし ④つながり ⑤ひと)
に分類し、分類したものを整理し、タイトル付
けを行い地域課題を明確化



人とひととの“つながり”～を目指して！

地域ネットワークの推進

- ◎寄り合いの場支援 89 か所
- ◎地域福祉ネットワーク協議会支援
- ◎災害にも強い地域づくり支援
- ①各地区での活動支援
 - 防災教室を実施 参加者 75 名 (3 地区)
 - 地震による災害を想定した発生対応型訓練及び防災教室を実施 参加者 220 名 (4 地区)



ボランティア・市民活動センター事業

- ◎ボランティア登録 登録者数 4,603 名
- ◎春・夏のボランティア体験事業 受入施設 春 21 ヶ所 夏 36 ヶ所 / 体験者 春 20 名 夏 151 名
- ◎わいわい福祉ひろば事業 実施校 21 校 開催回数 54 回 参加者 2,897 名 (児童保護者他)
- ◎障がい児長期休暇支援事業 (さんぽ) 延利用者数 161 名 延ボランティア数 211 名
- ◎障がい児 (者) 余暇活動支援事業 (てくてく) 延利用者数 306 名 延ボランティア数 19 名

広報並びに啓発・育成活動の充実

- ◎広報紙の発行 社協だより 年 3 回 34,000 部 / 回 点字版 30 部 / 回
地域福祉だより 3 紙 随時発行
ボランティア情報紙 1 紙 年 6 回 2,500 部 / 回
社協事業所広報紙・新聞 (6 事業所) 年 12 回
- ◎福祉講座等の開催 開催回数 5 回 参加者 304 名



その他の福祉事業

- ◎生活支援体制整備事業
地域包括ケアシステムの構築に向け高齢者の生きがいづくり・介護予防の視点を持ち、高齢者ニーズを把握し、生活支援サービスをはじめとする資源開発や地域づくりを行った
- ◎住民参加型有償サービス事業 協力会員 60 名 利用会員 95 名 延利用回数 936 回
- ◎福祉バス (さつき号) 運行事業 運行回数 173 回 延利用者数 4,389 名
- ◎災害見舞金支給事業 火災見舞金 1 世帯
- ◎祝金婚記念品贈呈事業 贈呈数 90 組
- ◎寝たきり高齢者見舞品贈呈事業 贈呈数 159 名
- ◎三光児童館事業 延利用者数 10,616 名
- ◎安心生活支援事業 買い物支援事業 (山国地区) 実利用者数 14 名 支援回数 237 回
買い物サロン (買い物バス支援) 3 回
- ◎福祉用具貸出事業 新規貸出件数 電動ベッド 62 件 車いす 129 件
- ◎ふれあい郵便事業 発送部数 1,250 通

社会福祉協議会組織体制の強化

- ◎理事会・評議員会・監事会の開催 理事会 5 回 評議員会 4 回 監事会 1 回
- ◎資質向上のための職員会議・部会等 会議・部会・委員会開催数 276 回

平成 27 年度 事業報告 ～心とこころ

相談支援体制の強化による在宅福祉サービス

◎介護保険サービス・障害者支援サービス・受託介護事業

- ・ホームヘルプ事業（2事業所）延訪問回数 12,464 回
- ・デイサービス事業（4事業所）延利用回数 24,434 回（緩和型含む）
- ・居宅介護支援事業（3事業所）計画作成件数 3,745 件
- ・訪問入浴介護事業（2事業所）延訪問回数 454 回
- ・軽度生活援助員派遣事業 延訪問回数 617 回
- ・居宅介護サービス（障がい者）延訪問回数 1,303 回
- ・同行援護サービス 延利用回数 260 回 ・移動支援サービス 延利用回数 81 回
- ・特別養護老人ホーム事業（1事業所）本入荘 実人数 101 名
- ・短期入所生活介護事業（1事業所）ショートステイ 実人数 51 名
- ・生きがい活動支援通所事業（3事業所）延利用回数 3,527 回



◎養護老人ホーム事業（1事業所）入所者実人数 43 名

◎ファミリーサポートセンター事業 おねがい会員登録 49 名 / まかせて会員登録 62 名

◎福祉の里づくりサポーター事業 サポーター登録者 663 名

◎介護保険要介護認定調査事業 調査件数 3,111 件

◎放課後児童クラブ事業（5クラブ）登録児童数 111 名 延利用回数 15,832 回

◎生活支援ハウス・ホーム事業（3施設）実利用者数 49 名

◎地域包括支援センター事業

- ①総合相談支援業務 相談件数 3,650 件
- ②権利擁護業務 対応件数 541 件
- ③包括的継続的ケアマネジメント支援業務 実施回数 365 回



◎介護予防事業普及啓発事業（介護予防教室等）実施回数年 42 回 延利用者数 611 名

◎介護予防支援事業

- ①介護予防サービス計画作成に関する業務 相談件数 3,763 件 計画作成件数 2,187 件
- ②介護予防・日常生活総合支援事業 相談件数 2,563 件 計画作成件数 948 件

◎合併周辺地域総合相談支援センター事業 相談実績 906 件

◎認知症地域支援推進事業

- ・会議・研修会参加8回 ・徘徊模擬訓練の開催5回 ・オレンジカフェ（6ヶ所）開催回数18回
- ・認知症家族介護の集い 2 回 ・個別相談対応件数 5 件 ・普及啓発活動 6 回

◎成年後見事業

①市民後見推進事業

- 市民後見推進協議会会議 3 回 市民後見推進研修会 1 回
- 市民後見人養成講座の開催 講座開催回数 12 回 受講者数 8 名 修了者数 8 名
- 市民後見候補者フォローアップ研修 講義 4 回 実務 5 回

②法人後見事業 新規受任者数 2 名（累計 4 名）法人後見支援員登録者数 13 名

◎福祉サービス利用援助事業（あんしんサポート）相談件数 5,118 件 契約者数 67 名

◎総合相談支援事業

- ①心のケア事業 相談者数 15 名
- ②総合相談受付 相談受付件数 390 件
- ③生活困窮者自立支援事業 実相談者数 230 件
- ④一時生活支援事業 支援実績 7 名

◎生活福祉資金貸付事業 相談延件数 253 件 貸付金額 8,963,000 円



… 貸借対照表 …

平成 28 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資 産 の 部			負 債 の 部				
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	391,794,613	421,417,071	△ 29,622,458	流動負債	82,237,058	109,555,021	△ 27,317,963
現金預金	262,654,526	262,069,471	585,055	事業未払金	76,132,823	92,702,079	△ 16,569,256
事業未収金	128,906,785	149,060,296	△ 20,153,511	預り金	5,822,187	6,463,586	△ 641,399
立替金		61,002	△ 61,002	前受金	282,048	389,356	△ 107,308
拠点区分間貸付金		10,000,000	△ 10,000,000	拠点区分間借入金		10,000,000	△ 10,000,000
仮払金	233,302	226,302	7,000	固定負債	261,353,387	219,897,233	41,456,154
固定資産	607,284,229	573,943,333	33,340,896	負債の部合計	343,590,445	329,452,254	14,138,191
基本財産	5,000,000	5,000,000	0	基本金	5,000,000	5,000,000	0
その他の固定資産	602,284,229	568,943,333	33,340,896	国庫補助金等特別積立金	16,768,701	21,150,534	△ 4,381,833
				その他の積立金	299,757,403	282,230,201	17,527,202
				次期繰越活動収支差額	333,962,293	357,527,415	△ 23,565,122
				純資産の部合計	655,488,397	665,908,150	△ 10,419,753
資産の部合計	999,078,842	995,360,404	3,718,438	負債及び純資産の部合計	999,078,842	995,360,404	3,718,438

1. 減価償却累計額 391,758,532 円 (定額法)

… 資金収支計算書 …

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

収 入		支 出	
事業活動による収支			
会費収入	5,340,500	人件費支出	799,859,894
寄附金収入	12,541,345	事業費支出	144,803,360
経常経費補助金収入	116,426,710	事務費支出	108,504,883
受託金収入	298,987,153	助成金支出	12,582,701
事業収入	27,718,922	負担金支出	480,000
介護保険事業収入	633,961,279	その他の支出	291,240
老人福祉事業収入	9,568,419		
障害福祉サービス等事業収入	4,902,130		
受取利息配当金収入	250,407		
その他の収入	1,629,074		
事業活動収入計 (1)	1,111,325,939	事業活動支出計 (2)	1,066,522,078
事業活動資金収支差額 (3) = (1)-(2)			44,803,861

施設整備等による収支			
施設整備等寄附金収入	2,250,000	固定資産取得支出	6,362,848
固定資産売却収入	985,360		
施設整備等収入計 (4)	3,235,360	施設整備等支出計 (5)	6,362,848
施設整備等資金収支差額 (6) = (4)-(5)			△ 3,127,488

その他の活動による収支			
積立資産取崩収入	2,472,798	積立資産支出	21,287,648
その他の活動による収入	4,292,712	その他の活動による支出	29,458,730
その他の活動収入計 (7)	6,765,510	その他の活動支出計 (8)	50,746,378
その他の活動資金収支差額 (9) = (7)-(8)			△ 43,980,868

予備費 (10)	0
当期資金収支差額合計 (11) = (3)+(6)+(9)-(10)	△ 2,304,495

前期末支払資金残高 (12)	311,862,050
当期末支払資金残高 (11)+(12)	309,557,555

… 事業活動計算書 …

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
サービス活動増減の部			
会費収益	5,340,500	人件費	841,316,048
寄附金収益	12,541,345	事業費	144,803,360
経常経費補助金収益	116,426,710	事務費	108,504,883
受託金収益	298,987,153	助成金費用	12,582,701
事業収益	27,718,922	負担金費用	480,000
介護保険事業収益	633,961,279	減価償却費	16,969,616
老人福祉事業収益	9,568,419	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 4,381,833
障害福祉サービス等事業収益	4,902,130	その他の費用	291,240
その他の収益	308,968		
サービス活動収益計 (1)	1,109,755,426	サービス活動費用計 (2)	1,120,566,015
サービス活動増減差額 (3) = (1)-(2)			△ 10,810,589
サービス活動外増減の部			
受取利息配当金収益	250,407	その他のサービス活動外費用	0
その他のサービス活動外収益	1,320,106		
サービス活動外収益計 (4)	1,570,513	サービス活動外費用計 (5)	0
サービス活動外増減差額 (6) = (4)-(5)			1,570,513
経常増減差額 (7) = (3)+(6)			△ 9,240,076
特別増減の部			
施設整備等寄附金収益	2,250,000	固定資産売却損・処分損	1
固定資産売却益	952,157		
特別収益計 (8)	3,202,157	特別費用計 (9)	1
特別増減差額 (10) = (8)-(9)			3,202,156
当期活動増減差額 (11) = (7)+(10)			△ 6,037,920
前期繰越活動増減差額 (12)			357,527,415
当期末繰越活動増減差額 (13) = (11)+(12)			351,489,495
基本金取崩額 (14)			
基金取崩額 (15)			
その他の積立金取崩額 (16)			2,472,798
その他の積立金積立額 (17)			20,000,000
次期繰越活動増減差額 (18) = (13)+(16)-(17)			333,962,293

… 財産目録 …

平成 28 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資産の内容		負債の内容	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金預金	262,654,526	事業未払金	76,132,823
事業未収金	128,906,785	預り金	5,822,187
仮払金	233,302	前受金	282,048
流動資産合計	391,794,613	流動負債合計	82,237,058
2. 固定資産		2. 固定負債	
基本財産	5,000,000	退職給付引当金	247,166,451
その他の固定資産	602,284,229	互助共励引当金	4,041,600
		退職積立引当金	2,246,600
		やすらぎ荘職員退職積立引当金	7,898,736
固定資産合計	607,284,229	固定負債合計	261,353,387
資産合計	999,078,842	負債合計	343,590,445
差引純資産			655,488,397

自分らしく生活したい

福祉サービス利用援助事業と成年後見制度に関する事業

中津市社会福祉協議会では障がいや高齢などにより、判断能力に不安があってもその人がその人らしく安心して暮らしていける〓生活する権利が守られる〓ように支援する「権利擁護」事業を行っています。

福祉サービス利用援助事業 あんしんサポート

生活していく上で、まだ自分でできる部分もあるけど、高齢により忘れっぽくなったり、障がい等が原因で、サービスの利用や市役所などの手続き、金銭管理や大切なものの管理など日常生活の中で判断することに不安があり、第三者の支援を希望する方が対象となります。

事業内容についてご本人の了解の後、契約をして利用が開始します。

詳しい利用内容については、随時ご相談を受け付けておりますのでお気軽にお尋ねください。



法人後見事業

家庭裁判所からの選任を受け、中津市社会福祉協議会が「法人」として成年後見人等の業務を行えるという事業です。

平成28年8月末現在までに5名の方の後見人として業務を行っています。

この事業では、後見業務のほか、**申立**の**支援**も行っています。認知症が進み、あんしんサポートの利用が難しい方の申立ての申請や、ご親族の方が家庭裁判所に提出する書類等、申し立てについてよくわからない場合のご相談にも応じています。



市民後見推進事業

住民同士で支え合える仕組み＝市民後見人



市民後見人養成講座(H27年度)



フォローアップ研修

中津市では、平成25年度から市民後見人の養成講座を行っており、**30名**の方が「中津市市民後見人候補者」として登録しています。

登録者は30代から70代のボランティア、福祉職、会社員、自営業等、さまざまな経験を持つ方々です。登録者の中には、**社会福祉協議会のあんしんサポート**や**法人後見事業の支援員**として活動している方もいます。

今後「市民後見人」として活動できるよう、現在フォローアップ研修に積極的に参加されています。研修や実践を通して仲間同士の関係もでき、支え合える地域の担い手に向けて一歩一歩進んでいます。

住民の方を対象とした権利擁護に関する研修会の開催

広く住民の方に、自分自身や周囲の権利擁護の必要性について知っていただくために、研修会を行っております。今年度は「今から始める老い支度」をテーマに実施しました。

「老い」というと、まだまだ関係ないと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、誰も歳をとります。自分自身だけでなく家族のことも含めて「老い」を身近な問題としていただくために、相続・遺言の仕組みや老後のお金について、大分県金融広報委員会 金融アドバイザーの矢野英昭氏にご講演いただきました。「遺族が迷わないために生前に伝えておくべきこと」や「後見制度の利用」についてのお話もあり、参加者の方々は熱心に耳を傾けていました。

参加者の方々より、「聞くこと全てが興味深い内容」、「ユーモアに富んだお話で楽しく聞くことができました」、「若い世代にとっても日常生活をする上で役立つ内容だった」との声をいただき、大変好評でした。

平成29年2月には同様の内容で「耶馬溪会場」でも研修会を実施する予定です。

皆様是非お申し込みください。



ひとりで悩まず ご相談ください

日常生活をしていく上で、自分や家族だけでは解決が難しい権利擁護・生活困難・生活支援等のご相談を受け付け、ご本人やご家族の方と一緒に解決に向けて進めています。

例えば

- ・ 高齢になってこれからの生活が不安
- ・ 身寄りがなくこれからの生活が不安
- ・ 障がいや認知症によりこれからの生活が不安
- ・ 生活に困っている
- ・ 人間関係がうまくいかない
- ・ 家がない、生活の立て直しをしたい
- ・ 高齢者の方の生活支援（不便なこと、社会参加等）

ご本人はもちろん、ご家族や周りの方で気づいた方のご相談も受けていますので、まずはご相談ください。



中津市社会福祉協議会地域福祉課

生活相談支援係

☎ 23-2065

養護老人ホーム 中津市豊寿園

入所相談受付中!!

平成29年4月完成予定

ぜひ一度ご相談ください。

原則として中津市に住所を有する65歳以上の方で、次の要件等の方が対象となります。



- 市民税の所得割の額がないこと
 - 生活に困窮されている方
 - 在宅での生活が困難な方
- など

■「養護老人ホーム」とは？

老人福祉法に定められ、身体的・精神的な理由をはじめ、経済的な理由や家庭環境などによって、自宅で生活ができないと判断される、自立した高齢者(65歳以上の方)を受け入れる社会福祉施設です。

■入所はどのように？

原則として入院加療の必要がなく、介護を必要としない自立した65歳以上の高齢者の方となります。入所には診断書などの必要な書類から、条件を満たす生活環境・経済状況にあるかどうかを調査し、中津市の入所判定委員会の審査を受け、その結果により入所の可否が決定します。

〔入所に関する相談〕

- 中津市介護長寿課・高齢者福祉係
22-1111(内線736・737)
- 養護老人ホーム 中津市豊寿園
24-2500

■費用・料金は？

利用者及び扶養義務者に対して、その負担能力に応じて負担金がかかります。

介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)の 受講費用を助成します!!

地域の福祉の充実を図るため、中津市社会福祉協議会が運営する介護事業所で働くことを条件に、介護職員初任者研修に必要な費用を助成します。

【平成28年10月1日から平成29年3月31日までに終了する研修が対象です】

- | | |
|-------|----------------------------------------------------------------------|
| 募集期間 | 平成28年10月3日(月)～平成28年11月30日(水)※延期する場合があります。 |
| 募集人数 | 3名 |
| 助成要件 | 資格取得後に、中津市社会福祉協議会が運営する介護事業所で勤務できる方。(ヘルパーステーションの非常勤職員として登録及び勤務のできる方等) |
| 助成費用 | 上限額60,000円(研修受講料のみ。テキスト代及び交通費等は対象外) |
| 研修等 | 介護職員初任者研修を受講し資格取得すること |
| 申込み方法 | 申込書と履歴書を提出してください。(中津市社協備え付け)
申し込み後、随時面接をいたします。 |
| お問合せ先 | 中津市社会福祉協議会 在宅福祉課 TEL 0979-27-7715(担当:池田) |



寄付金品について

市民皆様のあたたかい ご芳志に感謝申し上げます

※平成二十八年五月十五日から平成二十八年
八月三十一日までの受付分を掲載しています。

香典返し

中津	土谷 礼子 様(故 遺入志江 様)	三万円
橋内 弘子 様(故 信義 様)	田尻 様	金一封
松本 和子 様(故 明宏 様)	永添 様	金一封
花崎 正次 様(故 伊佐男 様)	永添 様	金一封
豊武 アサ子 様(故 伊佐男 様)	上如水 様	三万円
角保 政生 様(故 崎み子 様)	一ツ松 様	三万円
久保 ひろみ 様(故 文孝 様)	全徳 様	五万円
野畑 道也 様(故 里美 様)	田尻 様	金一封
南由 紀雄 様(故 クニ子 様)	万田 様	三万円
大江 守一 様(故 ミチ子 様)	蛸瀬 様	二万円
恒住 洋子 様(故 猛 様)	相原 様	十万円
上原 信行 様(故 博子 様)	東浜 様	金一封
田原 豊 様(故 俊子 様)	下宮永 様	金一封
板谷 清司 様(故 和男 様)	諸町 様	五万円
弦本 工三子 様(故 博充 様)	下池永 様	十万円
神崎 一美 様(故 眞美 様)	野依 様	十万円
匿名 様	野依 様	金一封
木下 元義 様(故 和子 様)	上如水 様	金一封
中野 正一 様(故 吉隆 様)	一ツ松 様	金一封
廣津 久子 様(故 松夫 様)	角木 様	五万円
久末 美津子 様(故 下川初子 様)	大貞 様	金一封
中田 信子 様(故 保雄 様)	中殿町 様	三万円
吉田 日出子 様(故 計治 様)	沖代町 様	十万円
大内 栄子 様(故 健治 様)	蛸子町 様	金一封
廣津 トシ子 様(故 薫 様)	角木 様	三万円
川底 アイ子 様(故 學 様)	合馬 様	金一封
津々見 照子 様(故 富男 様)	下宮永 様	五万円
筒井 芙美子 様(故 松尾七子 様)	野依 様	金一封
恵良 定子 様(故 敬 様)	植野 様	五万円

植田 コリ子 様(故 隆盛 様)	永添 様	金一封
畑田 昌彦 様(故 エイ子 様)	是則 様	金一封
匿名 様	新魚町 様	金一封
貴戸 昭三郎 様(故 アキ子 様)	万田 様	五万円
小林 陽子 様(故 啓治 様)	福島 様	金一封
松本 道子 様(故 英美 様)	福島 様	金一封
渡邊 順子 様(故 正一 様)	福島 様	金一封
宮永 弘美 様(故 昭 様)	上如水 様	一万円
岡田 敦 様(故 記明 様)	万田 様	金一封
三光 亮 様(故 一好 様)	土田 様	金一封
竹井 進 様(故 ミヨ子 様)	北九州市 様	金一封
西来路 環 様(故 恒四郎 様)	諫山 様	十万円
橋本 睦 様(故 君江 様)	上秣 様	金一封
浅田 貴美子 様(故 渡辺美代子 様)	春日井市 様	金一封
五井山 重美 様(故 定雄 様)	上秣 様	二万円
余野 照彦 様(故 入三子 様)	田口 様	金一封
神仲 ミヨ子 様(故 勲 様)	田口 様	金一封
安仲 茂登子 様(故 藤原登子 様)	大分市 様	一万円
石堂 繁富 様(故 ヲ力子 様)	田口 様	二万円
藤井 章 様(故 康子 様)	土田 様	金一封
石崎 学 様(故 宇陀子 様)	下秣 様	金一封
匿名 様	下秣 様	金一封
本耶馬溪	西谷 様	金一封
小野 通文 様(故 ヲシ 様)	折元 様	金一封
桑原 吉久 様(故 喜代香 様)	樋田 様	金一封
荒木 陽子 様(故 岩夫 様)	樋田 様	五万円
安倍 みはる 様(故 中原力子 様)	下屋形 様	五万円
高野 東海 様(故 辰夫 様)	東谷 様	金一封
小野 修一 様(故 ミヨ子 様)	東谷 様	金一封
耶馬溪	東谷 様	金一封
安部 寛 様(故 子工子 様)	深耶馬 様	二万円
山田 英美 様(故 正 様)	金吉 様	十万円
山路 洋一 様(故 美千子 様)	栃木 様	金一封
小下 昭洋 様(故 久子 様)	津民 様	金一封
木崎 晴雄 様(故 美千子 様)	川原口 様	三万円
松崎 佳三 様(故 田代隆海 様)	西谷 様	十万円
林 正幸 様(故 千浪 様)	金吉 様	金一封
窪田 章八郎 様(故 スミ子 様)	山移 様	十万円
相木 道子 様(故 久孝 様)	大野 様	金一封
江本 悦夫 様(故 信 様)	福土 様	金一封

中尾 展丈 様(故 朔生 様)	樋山路 様	金一封
吉岡 尚登 様(故 清平 様)	柿坂 様	十万円
津留 貴宏 様(故 清子 様)	川原口 様	金一封
山国	守美 様	三万円
石田 陽一 様(故 克己 様)	守美 様	三万円
梶原 弘子 様(故 浩二 様)	長尾野 様	金一封
中島 義明 様(故 シツ子 様)	守美 様	五万円
平井 三千代 様(故 芳郎 様)	宇曾 様	金一封
佐竹 昭二 様(故 吉人 様)	吉野 様	十万円
高倉 俊克 様(故 敬二 様)	長尾野 様	三万円
高倉 秀子 様(故 利彦 様)	小屋川 様	五万円
佐竹 ひとみ 様(故 恭邦 様)	吉野 様	金一封
中野 精二 様(故 ハルミ 様)	吉野 様	金一封
濱田 武 様(故 藤枝 様)	草本 様	金一封
六丸 純生 様(故 チイ子 様)	平小野 様	金一封
渡辺 熙 様(故 スエ子 様)	宇曾 様	五万円
井上 利秋 様(故 カツノ 様)	小屋川 様	金一封
井上 和昌 様(故 サ力子 様)	熊本県山鹿市 様	金一封

一般寄付

匿名 様	一万円
中津アイリス 様	一万円
三光ライオンズクラブ会長 加藤和弘 様	金一封
弁護士法人 清源法律事務所 様	金一封
弁護士法人 清源法律事務所 様	金一封
洞門ゴルフ会 様	金一封
本耶馬溪町 健全育成会 様	金一封
布遊び工房こやね 様	一万円
耶馬溪町平田 町文集落 様	金一封

一般寄付品

匿名 様	タオル105枚	
下毛退職公務員の会代表 武石文彰 様	タオル105枚	
匿名 様	Tシャツ20枚、歩行器1台、シャワーチェア2台	
匿名 様	匿名 様	匿名 様

※掲載内容については寄付者ご本人の意思確認により掲載
させていただきます。

第8回 みんなの“ふくしまつり” 開催します!!

中津市内の子どもから高齢者まで楽しめ、地域の身近なボランティア・市民活動や地域の様々な福祉活動に触れて頂き、世代や障がいを超えた市民の参加と交流（つながり）を目的として、毎年秋頃に「みんなの“ふくしまつり”」を開催しています。今年も多くの関係団体やボランティアの方々のご協力のもと、第8回目となるこの“ふくしまつり”が開催されます。たくさんの屋台や気軽に参加できる福祉体験コーナー、ステージでのアトラクションなど、誰もが楽しめる様々な催しを計画しています。ぜひお誘いあわせの上ご来場ください!



【日時】 平成28年11月13日(日) 10:00～14:00

【場所】 中津市教育福祉センター及び浅沼記念公園

【主催】 第8回みんなの“ふくしまつり”実行委員会
中津市社会福祉協議会

【共催】 中津市

※駐車場スペースに限りがあり、当日は車の混雑が予想されますので、できるだけ乗り合わせてのご来場にご協力をお願いします。



※写真は昨年度の様子です

このふくしまつりは福祉関係団体やボランティア団体などに所属する方々で構成された「ふくしまつり実行委員会」が主になって企画・開催しています。

【実行委員会に参加している団体等(順不同)】

- ◆地域ボランティア沖代すずめ ◆アイメイト中津きさらぎ会 ◆中津手話サークル「さつき」
- ◆中津手話サークル「さつき」昼 ◆読み聞かせグループゆめくらぶ ◆みんなで遊び場をつくろう会
- ◆中津レクリエーション協会 ◆中津市ボランティア連絡協議会
- ◆中津市民生委員児童委員連合協議会 ◆中津聴覚障害者協会 ◆おもちゃ病院ややま
- ◆福祉相談室 ◆児童家庭支援センター和(やわらぎ) ◆中津青年会議所 ◆大分県建築士会中津支部
- ◆生き活き・豊田 ◆沖代校区ネットワーク協議会「あいがも」



お知らせコーナー

研修会・相談窓口情報

■オレンジカフェ三光

日 時：平成28年10月15日（土）
11：00～14：30
場 所：三光福祉保健センター
対 象：認知症の人や介護をしている方、認知症に関心のある方
問い合わせ：高齢者相談支援センター協三光
Tel43-5390

■オレンジカフェやまくに

日 時：平成28年10月22日（土）
10：30～14：00
場 所：宇曾公民館
対 象：認知症の人や介護をしている方、認知症に関心のある方
問い合わせ：高齢者相談支援センター協山国
Tel62-3008

■心のケア事業

「ほっとテラス」

○精神科医による相談
奇数月の第2水曜
(14：00～16：00)
○心理カウンセラーによる相談
偶数月の第2水曜
(14：00～16：00)
*相談を受ける場合は事前の予約が必要です。
問い合わせ：
地域福祉課生活相談支援係
Tel23-2095

■SOS声かけ模擬訓練

日 時：平成28年11月27日（日）
9：30～12：00
場 所：中津市立下郷小学校体育館
対象地区：下郷地区（島、宮園、樋山路）
問い合わせ：高齢者相談支援センター協三光
Tel43-5390

■住民型有償サービス

「あんさんくフォローアップ研修」

日 時：平成28年12月11日（日）
13：30～16：00
場 所：中津市教育福祉センター
対 象：あんさんく登録者
問い合わせ：地域福祉課生活相談支援係
Tel23-2095

地域イベント情報

■第2回中津市ユニバーサル ポタリング大会！！

日 時：平成28年10月23日（日）
9：00～15：00
場 所：中津市耶馬溪支所及び
メイプルサイクリングロード
問い合わせ：地域リハビリネットワークの会
ゆにぼた係 Tel64-8658

■地域のリサイクルバザー

「すずめの家」バザー開催！！

日 時：平成28年10月9日（土）
9：30～12：00
場 所：すずめの家と中津市水道局駐車場
問い合わせ：すずめの家
代表 吉田 Tel24-3517
(火・金のみ)



ボランティア情報

■障がい児・者

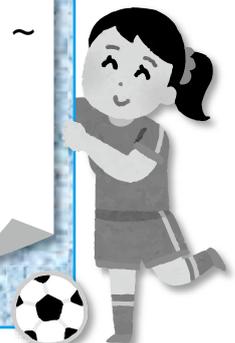
余暇活動支援事業「てくてく」
～一緒に遊んでくれる
ボランティアさん募集！～

日 時：月1回開催予定
(原則第2日曜日 3時間程)
場 所：中津市教育福祉センター他
問い合わせ：ボランティア・市民活動センター
Tel23-2095

■もみじ園秋季大運動会

～一緒に楽しい運動会になるように、
お手伝いできる方を募集！～

日 時：平成28年10月9日（日）
9：30～14：30
場 所：中津市立城井小学校
問い合わせ：もみじ園
Tel54-3490



お知らせコーナー

受講者募集中!

平成28年度 住民型有償サービス「支え合いスタッフ養成研修」のお知らせ

中津市社協では「支え合う地域づくり」の活動の広がりを目指し、住民型有償サービスの担い手を養成しています。地域の中で住民同士が支え合う活動に参加することで、やりがい生まれ毎日の生活が活性化したり、地域活動から離れていた方が参加するきっかけにも繋がっています。

【A コース】 3日間

- 日 時：平成 28 年 10 月 7 日 (金)、10 月 14 日 (金)、10 月 21 日 (金)
14:00～16:00
- 会 場：今津コミュニティセンター ■申込締切：10月6日(木)

【B コース】 3日間

- 日 時：平成 28 年 10 月 19 日 (水)、10 月 26 日 (水)、11 月 2 日 (水)
14:00～16:00
- 会 場：本耶馬溪公民館 ■申込締切：10月14日(金)



内 容：コミュニケーション、認知症理解、身体介護、生活援助など活動に必要な内容

対象者：生活支援サービスを中心とした住民同士による支え合い活動へ関心のある方、この講座への参加が初めての方が対象です。→ 事前に申し込みをお願いします

【申し込み・問い合わせ先】 中津市社会福祉協議会 地域福祉課 (Tel 23-2095)

※申込用紙は、社会福祉協議会に設置しています。ホームページにも掲載しています。

参加費
無料

“すてきな” らいきって (地域人)

Vol.30

沖代寄り合い所 すずめの家 代表 吉田日出子さん



「地域の中で気楽に寄り合える止まり木のような場所を作りたい。」、そんな想いが形となって早16年。沖代寄り合い所 すずめを家の代表の吉田さんは、今日も一羽のすずめとして笑顔で元気に活動を続けています。当初すずめサロンとして沖代公民館で活動を開始していましたが「より地域に根付いた活動の拠点を作りたい。」と、平成12年より現在の空き家を活用したすずめを家の活動を始めました。



すずめの家ではお世話係と参加される方々(=すずめ)が集まります。お世話係の役割にはすずめのお父さん、お母さん、お兄さん、お姉さんがあり、役に従い、どっしり構えたり、料理をしたり、みんなを盛り上げたり・・・。

吉田さんはこう言います。「すずめの家はひとりで出来ることじゃない、すずめをの皆さん全員でこの家を盛り上げている。」と。

一人ひとりの良さに目を向け、それをすずめをの家の活動に活かす。吉田さんのその気持ちが16年にわたり、今尚地域で光り続けるすずめをの家の活動を支えています。



秋の夜長にはなにをしましょうか?入所の施設になると、消灯時間は決まっているし、TVも遅くまでは見られないのが実情で、なかなか秋の夜長を楽しむ機会がないのが本音です。そんな中で、皆さんに楽しんでもらおうと以前ナイトシアターの企画をしたことがあり、好評だったことがありました。しかし、男性・女性でも好みが違うし、年代によっても俳優の好みが分かれるし、企画としては悩みどころ満載でした。結局は喜劇でちょっとお涙頂戴もありってな映画を上映してまずまずの盛況となりました。映画の好み同様福祉のニーズも難しく、みんながピッタリとはまるツボ(ツボ違い?)を探しながら秋の夜長を過ごしましょう!?(T@K)